

化学物質規制対応と 顧客への情報提供について

シヤチハタ株式会社

会社説明

シヤチハタ株式会社

創業：大正14年1月(1925年)

設立：昭和16年9月(1941年)

社長：舟橋 正剛

資本金：7億3,758万円

売上高：186億円 (単体)

205億円(グループ連結)

社員：830名 (単体)

1,409名(グループ全体)



万年スタンプ台

1925(大正14)年 発売



空気中の水分を吸収し、インキが乾かないスタンプ台

シヤチハタの歴史①

- 大正14年1月(1925年) 名古屋市中区に舟橋商会を創立
万年スタンプ台を発売



- 昭和15年12月(1940年) 販売部門を独立させシヤチハタ商事(株)を設立
- 昭和16年9月(1941年) 舟橋商会を改組しシヤチハタ工業(株)を設立
- 昭和29年(1954年) 油性マーカー「ケラミックペン」を発売



- 昭和32年(1957年) 不滅スタンプインキ(現TAT)を発売



シヤチハタの歴史②

■昭和34年(1959年)

モルトプレン朱肉を発売
ゾルスタンプ台を発売



■昭和35年(1960年)

名古屋市西区那古野に本社ビルを新築

■昭和40年(1965年)

Xスタンパーを発売



■昭和43年(1968年)

シヤチハタ・ネームを発売
Xスタンパー・アドレス4種類を発売



シャチハタ商品(国内)

シャチハタ印



浸透印シェア 約80%

スタンプ台・朱肉



朱肉シェア 約60%
スタンプ台シェア 約80%

ネームペン



データネーム



筆記用具



文具事務用品全般



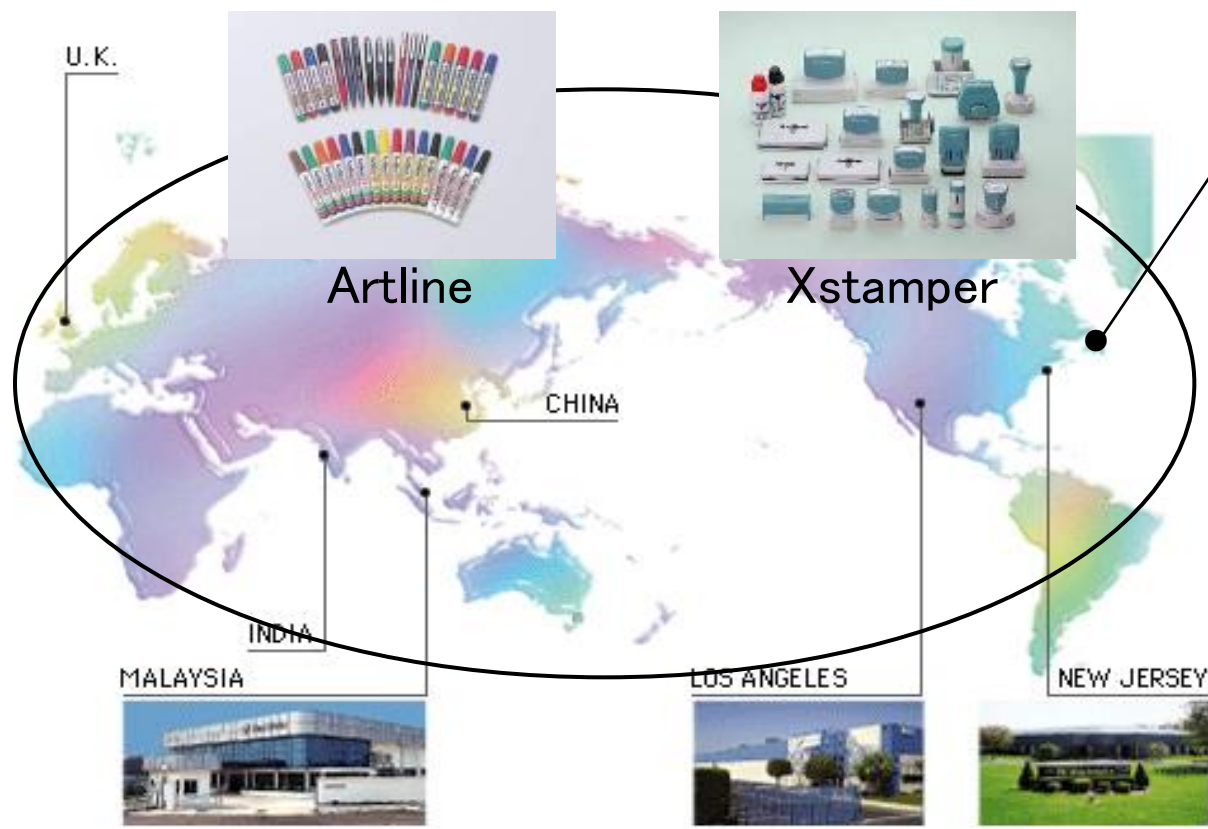
電子印鑑



2007/10/24(水)発売開始

全国の印判店・文具店などへ販売

現在のシャチハタ商品(海外)



※使用事例・・・POST OFFICE(N.Y.)



印影

販売代理店・ディーラーを通じ世界中へ販売

いろいろな場所で活躍するシャチハタ商品

- オフィスで活躍
 - シャチハタ印、スタンプ台、朱肉・・・ etc
- 生産現場で活躍
 - 生産ラインでの小ロットなつ印
 - 非吸収面(プラスチックや金属など)に捺せるスタンプ etc
- 部材として活躍
 - インキの供給
 - ポーラスゴム(浸透印のゴム)の供給
 - 工業用マーカのペン芯の供給 etc

シャチハタは、バイヤーの立場であり、
サプライヤーの立場でもあります。

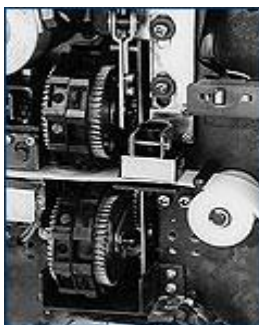
いろいろな場所で活躍するシャチハタ商品（例）

[スタンプユニット]



XスタンパーとDCソレノイドを一体化し、取り付けが容易にできるユニットを開発いたしました。FAX送信済スタンプ、OCR処理済スタンプとして採用されています。

[発券機用スタンプ]



Xスタンパーインキの蒸発しにくい特性を利用して、各種発券機に内蔵されるスタンプとして採用されています。

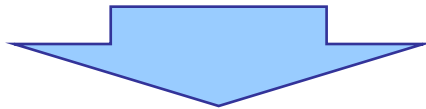
[パソコン決裁]



コンピュータ上でなつ印できる電子印鑑システム。「e-文書法」の施行により、ますます加速するビジネスの電子化に対応し、全国で約5,000社、18万名様にご利用いただいております。
▼詳しくは、コチラまで
<http://interweb.shachihata.co.jp/>

問題点その1（化学物質規制関連）

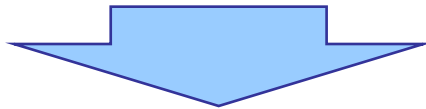
- 増え続ける化学物質規制に関する問合せ
 - MSDS依頼
 - RoHS証明書依頼
 - RoHS指令物質の精密分析データ依頼 etc
- 環境化学物質規制への対応
 - REACH規則、GHS、ELV指令、RoHS指令 etc
- 化学物質規制書類へのなつ印対応
 - 書類に必要な社印のなつ印



化学物質情報DBの構築、公開

問題点その2(カタログ情報関連)

- 販売店への商品情報配信
 - 新商品情報の公開
 - 商品画像、リーフレットなどのデータ供給 etc
- カタログ通販対応
 - 新商品情報、画像データ etc
- 自社管理できない商品カタログ用DB
 - 必要な商品データを印刷会社に渡すのみで、商品カタログ用DBは、社内に残らない。(印刷会社任せになってしまう)



販促用DBの構築、ディーラーとの情報共有

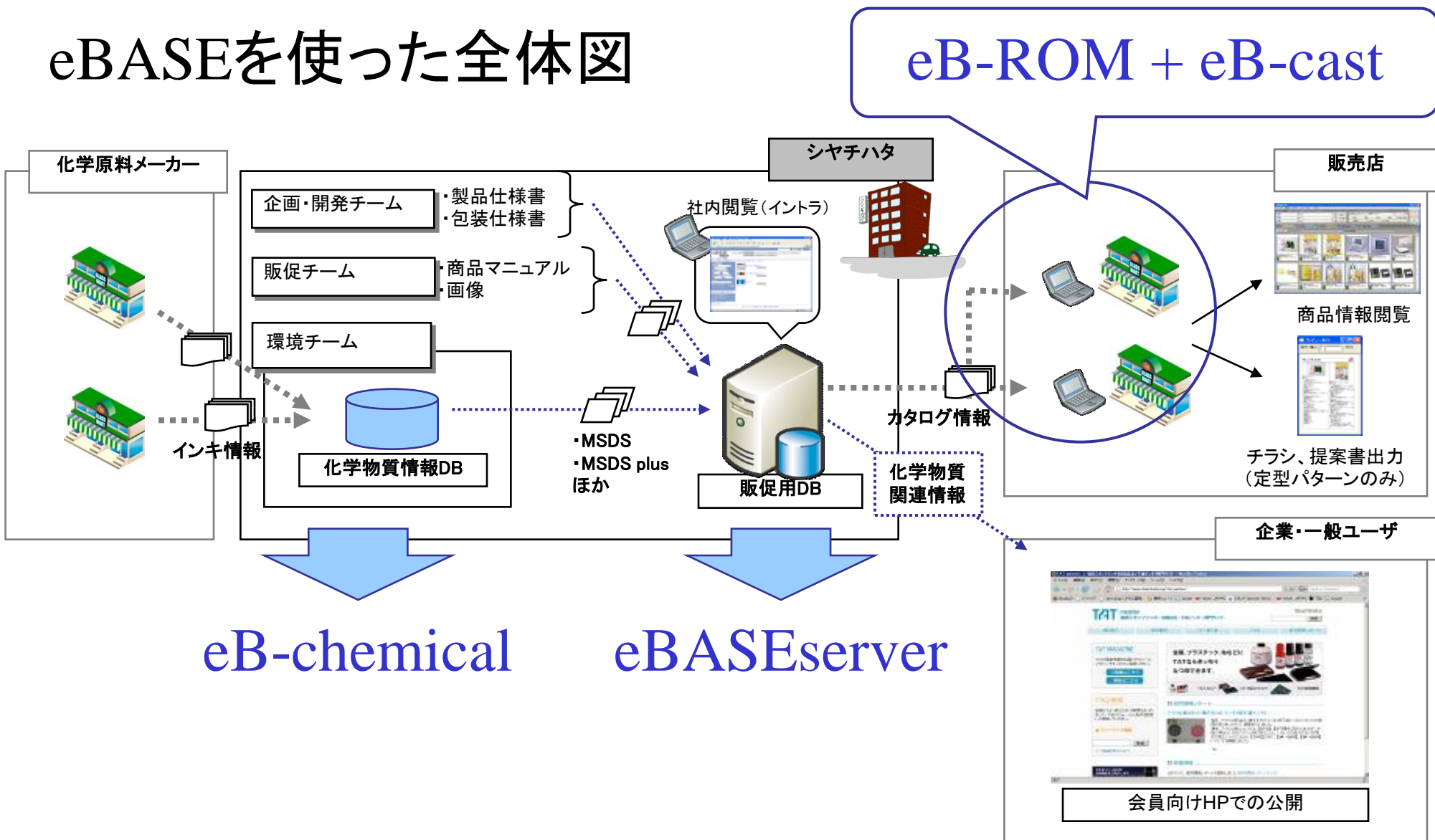
問題点を解決するために…

- ・化学物質情報DBの構築、公開
- ・販促用DBの構築、販売店との情報共有を実現するために



eBASEの採用

eBASEを使った全体図



eB-chemical(化学物質情報DB)

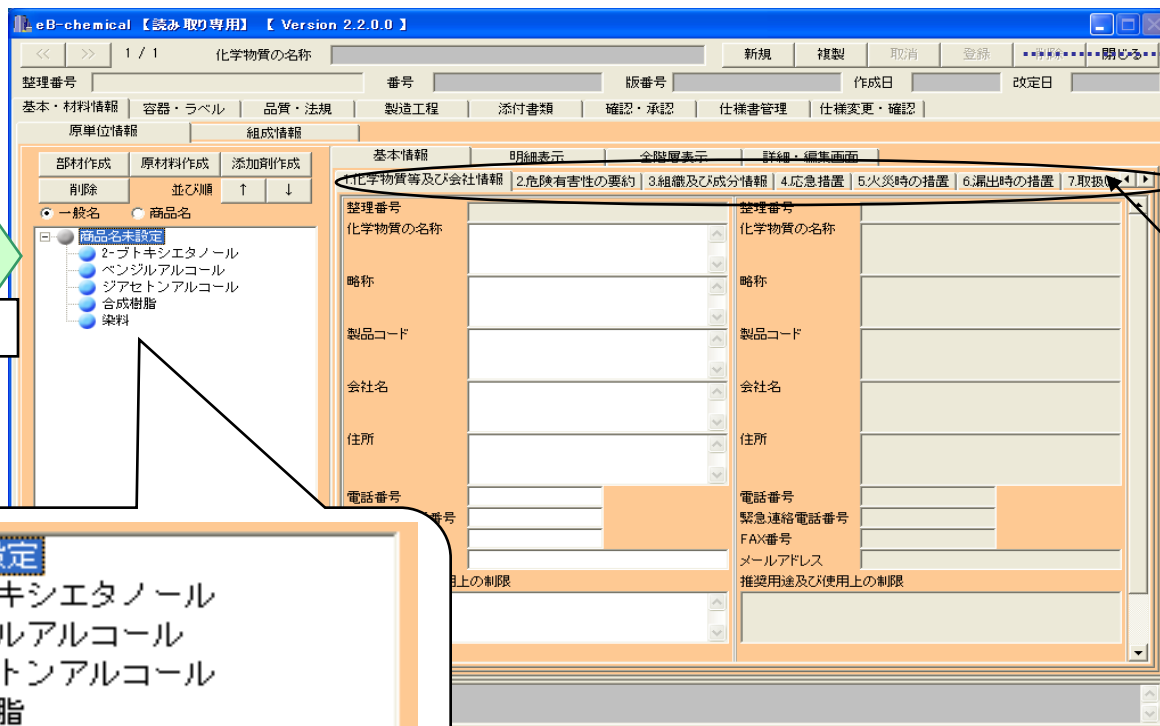
- 原単位情報(原材料の配合比)と組成情報(化学物質の組成比)、の両方を管理出来るDBとして採用

化学原料
メーカーより

原材料情報

商品名未設定

- 2-ブトキシエタノール
- ベンジルアルコール
- ジアセトンアルコール
- 合成樹脂
- 染料



The screenshot shows the 'eB-chemical' software interface. The main window is titled 'eB-chemical 【読み取り専用】 【Version 2.2.0.0】'. It features a menu bar with options like '新規', '複製', '取消', '登録', and '開じる'. Below the menu is a search bar for '化学物質の名称' and a toolbar with '整理番号', '番号', '版番号', '作成日', and '改定日'. The interface is divided into several tabs: '原単位情報' and '組成情報'. The '組成情報' tab is active, showing a '基本情報' section with fields for '整理番号', '化学物質の名称', '略称', '製品コード', '会社名', '住所', and '電話番号'. There are also sections for '化学物質等及び会社情報', '2.危険有害性の要約', '3.組織及び成分情報', '4.応急措置', '5.火災時の措置', '6.漏出時の措置', and '7.取扱'. A green arrow points from the '原材料情報' text to the '商品名未設定' list in the '組成情報' tab.

- ・MSDS
- ・MSDS plus
- etc

JISに基づいた構成

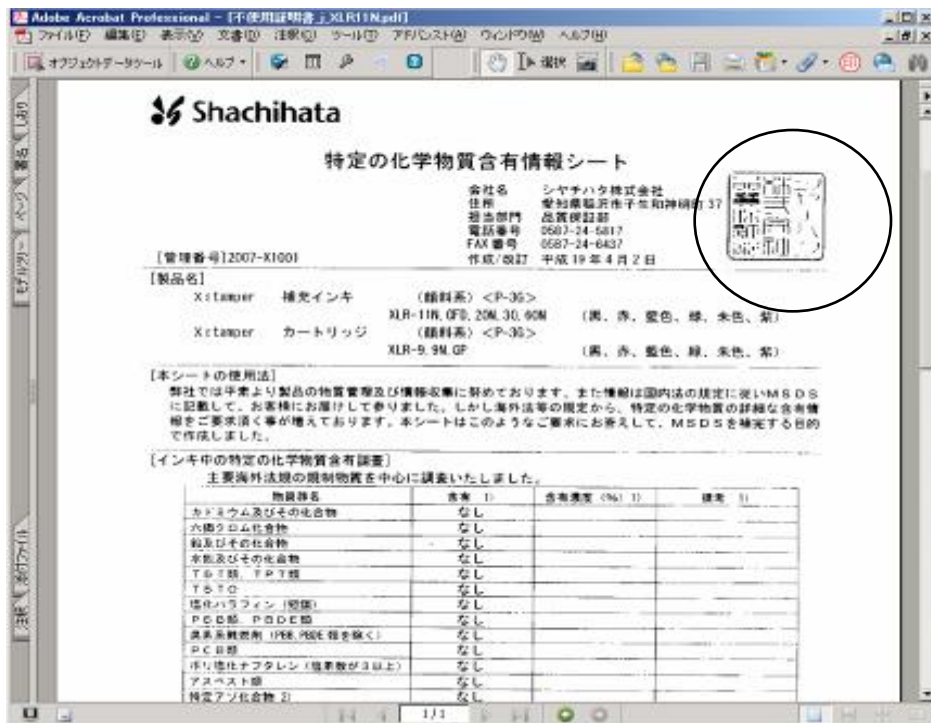
eB-chemical(化学物質情報DB)で期待する効果

- 原材料、他社データ等が、デジタルデータで一元化でき、紙での配布を少なく出来る
- 原材料の情報を一元化することにより、化学物質調査、MSDS等の提供が容易になる
- 仕様変更、納入先からの廃版等による、原材料の変更が容易になる
- 商品に使用される原材料の把握が容易になり、又、同じ原材料を使用している商品の把握が容易になる
- eBASE(eB-chemical)導入の他社との連携が容易
→取引先が導入していれば 情報提供が容易になる

eB-chemical デモ

化学物質規制書類へのなつ印

- ・ 自社商品「パソコン決裁」という電子印鑑との連動



Adobe Acrobat Professional - [不使用証明書] XLR11Mad1

Shachihata

特定の化学物質含有情報シート

会社名 シヤチハタ株式会社
 住所 愛知県豊田市千代田神岡町 37
 担当部門 品質保証部
 電話番号 0587-24-5817
 FAX番号 0587-24-6437
 作成/改訂 平成 19 年 4 月 2 日

[管理番号] Z007-X1001

[製品名]

Xtampor 補充インキ (顔料系) <P-35>
 XLR-11R, (F), 20ML, 30, 60ML (黒、赤、藍色、緑、朱色、紫)

Xtampor カートリッジ (顔料系) <P-35>
 XLR-9, 9M, GP (黒、赤、藍色、緑、朱色、紫)

[本シートの使用法]

弊社では平素より製品の物質管理及び情報収集に努めております。また情報は国内法の規定に従いMSDSに記載して、お客様にお届けして参りました。しかし海外法等の規定から、特定の化学物質の詳細な含有情報をご要求頂く事が増えています。本シートはこのようなご要望にお答えして、MSDSを補完する目的で作成しました。

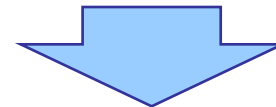
[インキ中の特定の化学物質含有調査]

主要海外法規の規制物質を中心に調査いたしました。

物質名	含有 (Y)	含有濃度 (%) (Y)	備考 (Y)
カドミウム及びその化合物	なし		
六価クロム化合物	なし		
鉛及びその化合物	なし		
水銀及びその化合物	なし		
アミン類、アミン酸	なし		
アミン酸	なし		
塩化パラフィン (樹脂)	なし		
PCB類、PCDD/F類	なし		
重金属類 (Pb, Cd, Cr, Hg, Ni, Cu, Mn, Zn)	なし		
PCB類	なし		
ポリ塩化ナフタレン (塩素数が3以上)	なし		
アミン酸類	なし		
特定の芳香族化合物 (Y)	なし		

従来は...

1. 書類の作成
2. 紙に出力
3. 社印をなつ印
4. なつ印した書類をスキャニング
5. ユーザへメールに添付し送付

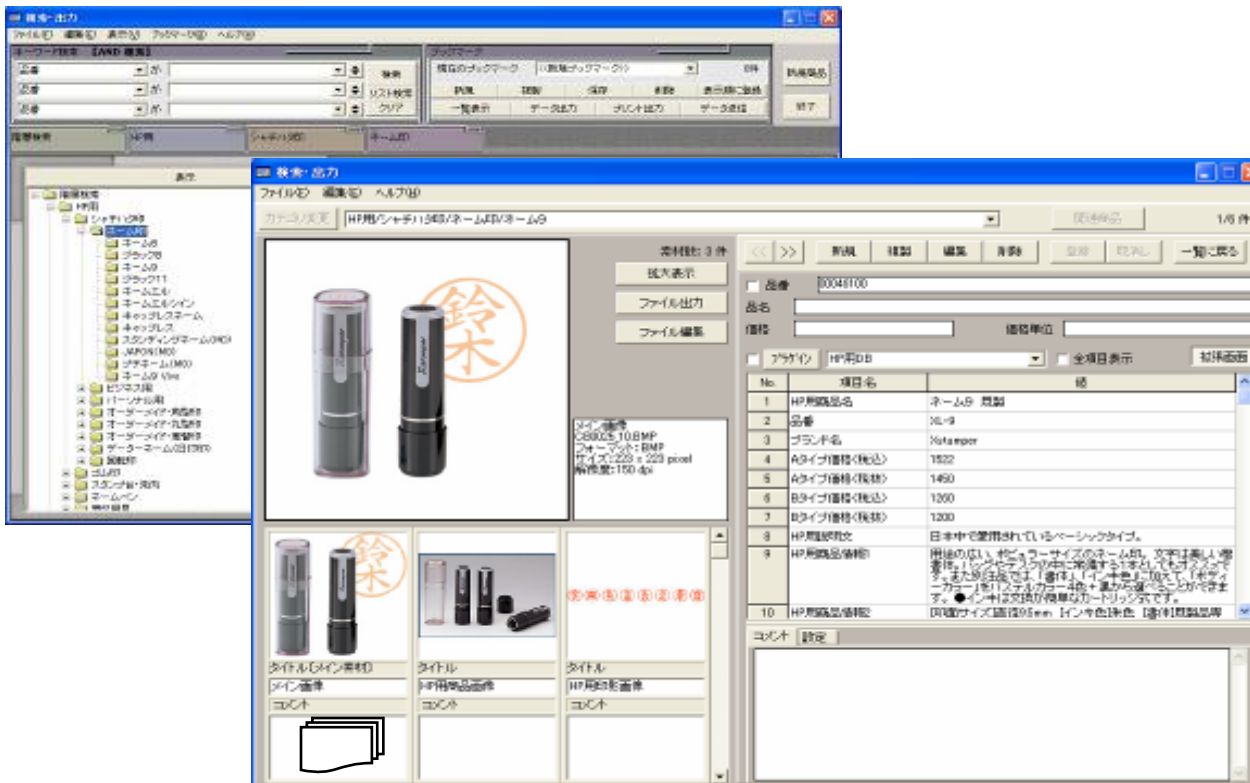


1. 書類の作成
2. データ上で社印をなつ印
 ※必要に応じ、**電子署名付きのなつ印**も可能
3. ユーザへメールに添付し送付

パソコン決裁 デモ

eBASEserver (販促用DB)

- 販売店や業者との情報共有のしやすさが採用のポイント



◎販売店との
情報共有

◎HP上での
情報公開

- ・シヤチハタHP
- ・TAT_MEISTER
- etc

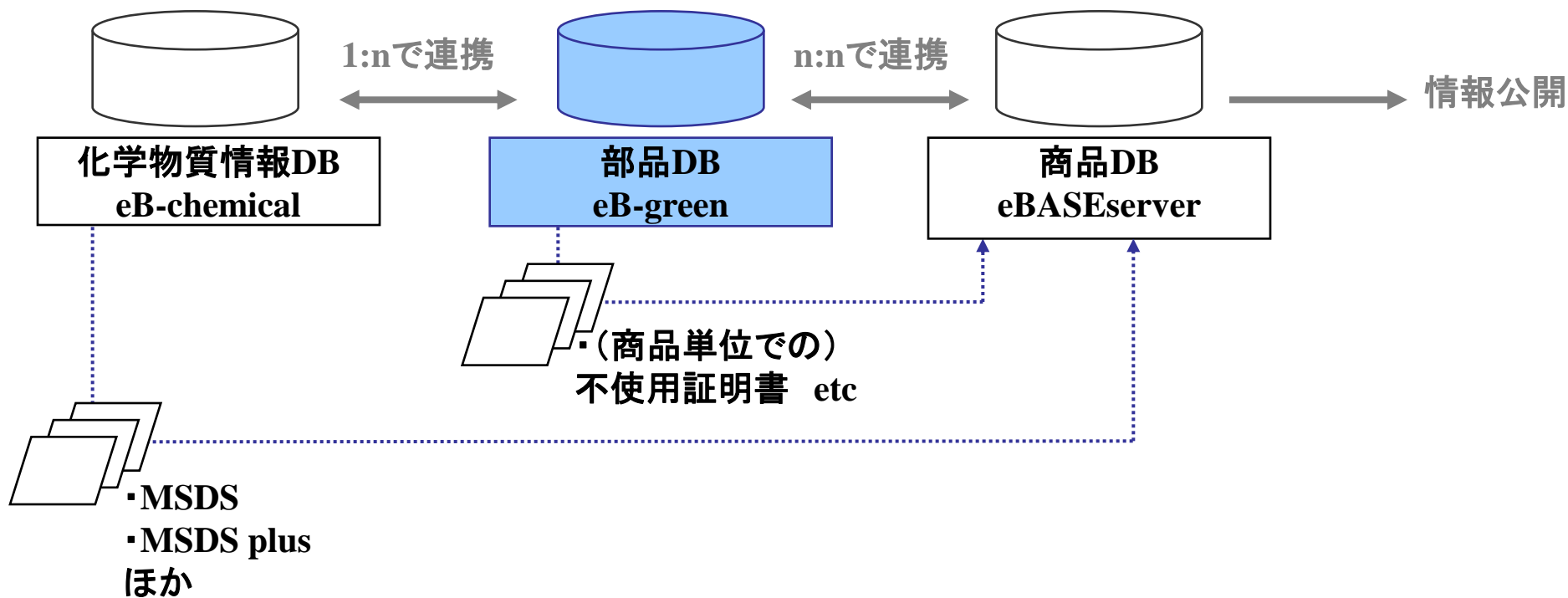
- ・MSDS
- ・MSDS plus etc

eBASEserver(販促用DB)で期待する効果

- 商品仕様、商品マニュアル、他社データ等が、デジタルデータで一元化でき、紙での配布を少なく出来る
- 取引先から頻繁にある商品情報のデータ提供依頼が容易になる
- eBASE導入の他社との連携が容易になる
→取引先が導入していれば 情報提供が容易になる
- 同じ商品、同じ形式等の提案書を繰り返し、何度も作成するのに効果がある
- デジタルメディアの活用が、安価で幅広く利用出来る
→商品情報閲覧、カタログ、Web、販売店等への提供etc

今後について

- 化学物質情報DB構築のほか、部品DB構築を検討



ご清聴ありがとうございました